





医科向け在宅点数WEBセミナーを開催



講師 山田祐也氏

5月26日、在宅点数WEBセミナー『在宅医療点数の手引』入門『手引』を効果的に活用するための留意点』を開催し、講師は保団連医科社担当事務局長の山田祐也氏が行い、18名の医師・スタッフが

参加した。

在宅点数は診療報酬改定の度に複雑化し、内容を理解した正しい請求は困難を極める。同じ患者に赴いても、往診料か在宅患者訪問診療料か、訪問する居宅は在医総管と施設総管のどちらの算定施設か、同一建物居住者、単一建物診療患者は何人かなど、同じ診療報酬の算定に当たっても無数の組み合わせが発生する。セミナーでは、「在宅の

定義」、「単一建物居住者」、「同一建物居住者」のカウントに当たっての考え方を在宅点数の複雑化に拍車をかける医療と介護の給付調整の考え方など、在宅医療点数の理解を深め、最低限必要不可欠な概念について一通り解説を行ったほか、汎用点数を中心に、審査委員のアドバイスも踏まえた請求上の留意点の解説も行った。保団連発行のテキスト「在宅医療点数の手引」は、①独自の図表やフローチャート、②具体的なケース別のレセプト事例(78

例)により、短期間で複雑怪奇な在宅医療の点数を理解できる構成になっているので、積極的な活用をお勧めする。

保険医年金

申込締切迫る! 6月25日まで

予定利率:1.170% 加入日:9月1日

抄論

チャットGPTて何者?

理事 照屋 正信

話題のチャットGPTを使ってみた。「私は老齢で余命10年ほどです。これから充実した人生を生きるにはどうしたら良いか100文字で教えて」。チャットGPT回答「人生は限られた時間であり、大切なことは自分が何を望むのかを考え、それに向かって行動することです。自分自身を大切に、時間を無駄にしないようにしましょう。また、周りの人とのコミュニケーションを大切に、新しいことに挑戦することで生きがいを見つけてみましょう。最後に、人生は短いものです。今を楽しみ、後悔のないように生きましょう」。次に「具体的にどのようなこ

とをしたら良いか」と問うと「自分の興味や関心のあることに取り組み、新しいことに挑戦し、大切な人と時間を過ごす」。

新鮮な驚きだ。あたかも人と対話しているように流暢である。模範解答ではあるが中学生向きの回答なのでここで入力を止める。専門領域を検索する以外に、この様に話し相手として暇つぶしに面白い。

日々、社会に技術革新をもたらすAIのニュースが届く。中でも昨年11月、米国のOPEN AI社がチャットGPTを発表するや否や瞬く間に全世界を席巻してしまった。あのグループも警戒警報を発

令し危機感を露わにした。全収入の80%が広告収入というからうなずける。ネット検索よりチャットGPTの方が遥かに手間暇を省ける。ただ、間違つた解答が散見され、知つたかぶりで教えてくれるのは限界か。

でも、ニューロンが日々消滅する私の頭脳では理解できるはずもない。でも、すでに医療界でもAIを活用した技術革新の波が押し寄せ、政府も医療DXを構築しつつあり、否が応でも対応を迫られている。言うまでもなくデジタル化社会には光と影があり、チャットGPTや画像生成AIに対して人工知能学会は「発展途上の技術であり、社会規範や倫理にそぐわないものを生成する可能性がある」と指摘している。

やはり、チャットGPTは人間より超博識ではあるが、その道の専門家が持つ知識、感性、良心には、未だ及ばず、現段階ではチャットGPTの利用は、ほどほどが良さそう。

2020年1月〜2022年7月の調査によると、核兵器製造企業への投融資金額トップ10は全て米国企業であるが、それを除く上位には「みずほホールディングス」・「三菱UFJフィナンシャルグループ」・「SMBCグループ」・「公立学校共済組合」・「年金積立管理運用法人」等、日本の企業と公的団体が名を連ね

IPPNWの国際大会が本年4月26日〜30日にケニアのモンバサで開催された。この会議では「太平洋に福島原発の汚染水を廃棄すべきではない」という声明が承認されたが、IPPNWは承認しなかった。この事は、IPPNWのHP上でも紹介されている。

IPPNWのHPには、「本会は、非政治的組織として、IPPNW本部の規約を尊重し、核戦争防止のために可能な限り努力を払うことを目的とする。」との記載があるが、実際はIPPNW本部に反する姿勢をみせている。本気でIPPNWを同調す

結成25周年記念総会 沖縄県社会保障推進協議会 軍事費ではなく社会保障費拡大を! 本田宏氏記念講演

5月20日(土)、沖縄県社会保障推進協議会(以下、県社保協)の結成25周年記念総会・本田宏氏記念講演が昨年同様ハイブリッド(産業支援センター会場・オンライン)で開催され、93名会場59名、オンライン34名の参加があり、協会からは高嶺会長事務局長が参加した。

第1部は「戦争・命・くらの危機に希望ある未来を拓くため」と題し、講師の本田宏氏(NPO法人医療制度研究会副理事長)による記念講演があり、公的病院の再編統合問題、医師不足の常態化、GDP比で先進国最低ランクの社会保障費などの厳しい情勢を指摘し、これらを転換させていくためのヒントとして、様々なデータや明治維新

からの近現代史を結び付けながら、全体像を捉えることが重要だと述べた。また、社会保障運動にはグローバルスタンダードの視点も重要だと語り、世界の状況とも比較しながら今の日本の現状を多くの国民に知らせる必要性に言及し、軍拡より生活重視を求める新しい運動の紹介もあり、今後の社会保障運動を前進させる上で貴重な講演となった。

第2部では総会議事に移り、冒頭で過去最高の県内16首長から祝電が届いていることが報告され、議事に入った。



非核平和部会(5/14)参加レポート

1. Don't Bank On the Bomb(DBOB) = 金融機関による核兵器企業への投融資について

IPPNWの国際大会が本年4月26日〜30日にケニアのモンバサで開催された。この会議では「太平洋に福島原発の汚染水を廃棄すべきではない」という声明が承認されたが、IPPNWは承認しなかった。この事は、IPPNWのHP上でも紹介されている。

副会長 樋口 豊



# 令和5年度 沖縄県の指導計画表

(九州厚生局 沖縄事務所)

## 【歯科】

## 【医科】

年月	指導種別	対象数
令和5年6月	新規指定個別指導	3
令和5年7月	新規指定個別指導	3
令和5年8月	新規指定個別指導	3
令和5年8月	新規指定集団指導	10
令和5年8月	新規登録集団指導	10
令和5年9月	新規指定個別指導	3
令和5年10月	新規指定個別指導	3
令和5年11月	集团的個別指導	41
令和5年11月	新規指定個別指導	2
令和5年12月	新規指定個別指導	2
令和6年1月	新規指定集団指導	10
令和6年1月	更新集団指導	50
令和6年1月	新規登録集団指導	5
令和6年3月	改定時集団指導	624

年月	指導種別	対象数
令和5年6月	新規指定個別指導	8
令和5年7月	個別指導	2
令和5年7月	新規指定個別指導	6
令和5年8月	個別指導	2
令和5年8月	新規指定個別指導	6
令和5年8月	新規指定集団指導	20
令和5年8月	新規登録集団指導	150
令和5年9月	個別指導	1
令和5年9月	新規指定個別指導	3
令和5年10月	個別指導	2
令和5年10月	新規指定個別指導	6
令和5年11月	個別指導	2
令和5年11月	集团的個別指導	40
令和5年11月	新規指定個別指導	7
令和5年12月	個別指導	2
令和5年12月	新規指定個別指導	6
令和6年1月	個別指導	1
令和6年1月	新規指定個別指導	5
令和6年1月	新規指定集団指導	10
令和6年1月	更新集団指導	70
令和6年1月	新規登録集団指導	50
令和6年2月	新規指定個別指導	4
令和6年3月	改定時集団指導	864

## 共済部だより

休業されたらすぐに協会にご連絡を！  
2023年5月度休業保障共済保険給付実績

	口数	入院	自宅療養	給付金額
A先生	5口	80日	37日	4,310,000円 <small>※給付金:2,500,000円</small>
B先生	3口	3日	18日	396,000円
C先生	3口	11日	0日	264,000円
D先生	5口	6日	1日	270,000円
E先生	5口	0日	59日	1,770,000円
F先生	3口	0日	121日	2,178,000円
G先生	5口	0日	30日	450,000円

開業・就業状況、住所変更、勤務先変更などがありましたら、速やかに協会事務局(☎098-832-7813)にご連絡下さい。

## 診療雑感 54

### 三足の草鞋(三刀流)はやはり重い...

オリブ山病院 仲里尚実

2年前の7月号に「二刀流」診療?...(二足の草鞋)と題して当時の自分の日常診療風景を紹介した。それも束の間、昨年の9月から三足の草鞋を履かざるを得なくなった。

病院に隣接する老健(併設型の医師が突然辞めることになった。経営幹部に呼ばれ「老健の管理医師」を担当してもらえないか...という要請であった。もうすでに精神科と外科という二足の草鞋を履いている。この辺の経過は前回書いたとおりだ。この病院に就職する直

前の9年間は独立型老健の施設長であった経験を見透かされての依頼だったのだろう。何とかなるだろうと結局は引き受けた。15年前までの老健は要介護度が軽い患者さんで比較的稳定やかな日常であった。入所者を楽しませるために触れたこともないピアノを習い始めた。ポランティアのマジシャンの技に目を丸くして喜ぶ入所者をみて一念発起、マジック教室にも通った。独立型であったので祝祭日も土日も携帯電話で拘束されていたが、救

急車を要請して総合病院に同伴搬送するのは月に一回程度だった。甘い気持ちは1か月で吹き飛んだ。精神科外来や離島診療も維持したうえで80人定員の老健勤務である。本来なら週五日勤務すべきものを三日半でこなさなければならぬ(今年5月からは1日半の内科医師の応援体制もできた)。しかし問題はそれではなかった。入所者の要介護度(重症度)が以前と全く違う。要介護3〜5が殆どである。尿路感染症や誤嚥性肺炎も発症しやすい。コロナにも職員にも感染者が出た。私も年末に感染し、自宅療養を強いられた。

管理医師が電子ピアノを弾いたりマジックを日常的に披露するなどという環境とは程遠い。ベテランの看護士、介護職員や事務職の皆さんが懸命に支えてくれているのでなんとか保っている。病院の内科医師団も私の不在時に発熱や下痢・嘔吐、転倒・転落した入所者を診てくれている。昨年の11月、突然「赤紙」が届いた。見ると「後期高齢者保険証」とある。12月の誕生日からはプラスチックのカード型保険証は使えない。この年齢で3本目の刀を持つのはやはり重い。

LINE友達募集中!!

## 令和5年度 沖縄県内の保険医療機関等の診療科別平均点数一覧表

1 医科	
(1) 病院	
一般病院	58,055 点
精神病院	44,122 点
臨床研修指定病院・大学付属病院	71,376 点
特定機能病院	
(2) 診療所	
内科(人工透析有)	3,186 点
内科(人工透析有以外(その他))	1,000 点
内科(人工透析有以外(在宅))	1,556 点
精神・神経科	1,275 点
小児科	1,193 点
外科	1,629 点
整形外科	1,211 点
皮膚科	610 点
泌尿器科	770 点
産婦人科	1,219 点
眼科	1,216 点
耳鼻咽喉科	761 点
2 歯科	1,286 点
3 薬局	1,073 点

## 神奈川県保険医新聞より転載 17

### 戦後の沖縄 米軍統治 益田 総子



益田 総子(まさだ ぶさこ) 千葉県出身。1967年、東京大学医学部卒業。現在、神奈川診療所に勤める。

毎号苦しみながら、やっとならば、沖縄の人たちと比べれば、こんな苦勞は大したものではないかもしれません。1945年の悲惨な沖縄戦敗戦後、世界の情勢はガラリと変わっていきまます。日本本土はGHQを通じたアメリカの間接的な統治でしたが、沖縄、奄美、小笠原諸島は、米軍の直接統治でした。13回で触れましたが、アメリカは日本本土に対しては民主化のための改革を急いだ反面、沖縄に対しては全く異なった方針で臨んでいます。

米軍の直接統治とは、沖縄には日本本土の法律を適用せず、アメリカの思い通りに、好き勝手に飛行場や道路を作り、邪魔な農地や民家は取り払い、強力な軍事基地の土台を造る方針でした。民主主義は全く無縁で、広大で強力な軍事基地を確保するため、銃剣とブルドーザーで住民を追い出し、捕虜として収容し、奴隷のようにこき使いました。「俺たちの血で分捕った島なのだから当然」という考えでした。

たしかに、沖縄戦で米軍は1万数千人の戦死者を出していましたが、地上戦となった沖縄県では、50万人ほどの民間の人々の4人に1人が犠牲となり、沖縄はガレキの山と化していました。47年に日本国憲法が施行されましたが、アメリカに直接統治された沖縄県民には、法律による保護や権利は全く与えられず、選挙権もない、日本の警察の力も及ばない状態でした。戦前に日本やヨーロッパの諸国が植民地に対して行っていたのと同じ無権利状態に、沖縄県の人々は置かれたのです。当然、アメリカ軍兵士による犯罪は頻発。「やられ損泣き寝入りでした。」「民主主義国家」アメリカの変貌は、その頃の世界情勢、東西冷戦の拡大を背景にしていました。

48年には朝鮮北部に金日成の率いる朝鮮民主主義人民共和国が成立し、南部には李承晩が率いる大韓民国が成立。49年には毛沢東の率いる人民解放線の勝利による中華人民共和国が成立。蒋介石は台湾へ逃げ延びました。こうした動きにアメリカは「共産主義から自由主義国家を守る」としてその態度を介入しています。この情勢(東西の冷戦)の中で、日本は51年にアメリカと単独でサンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約に調印しています。その前年の50年には警察予備隊が作られ、憲法に「永遠に戦争を放棄する」と明記したにも拘らず、後に自衛隊に改編されます。沖繩戦から5年後、日本は再軍備を始めるわけです。沖縄に駐留した米軍がまず行ったのは、必要な場所にごんごん鉄条網を張り巡らし、住民を追い出すことでした。日本の法律に代わり、アメリカに都合のよい布告、布令が沖縄県民を縛りました。53年には土地収用令が出され、土地取り上げが本格化します。56年に「沖縄は重要な位置にあり、恒久的に使用する。核兵器の貯蔵、使用の権利を米軍がもつのは当然である」という「プライズ勧告」が発表されます。発表直後、沖縄県民の怒りは爆発し、「土地を守る四原則」を掲げた学校教職員、農民、労働者の運動が「島ぐるみ闘争」となって大きく広がります。60年には「祖国復帰協議会」が結成され、米軍統治をはね返し、住民自治を取り戻す運動へと発展していくのです。



# 連載10 沖繩復帰後史(1972年~2022年) 復帰50年 沖繩の政治・経済・社会の変遷

## 開発と環境破壊



前泊博盛氏(まえひろし ひろし) / 沖繩国際大学教授

地活用が力ギを握ると、60%を超す県民が共通理解しているようです。 復帰後の沖繩振興は「開発と自然保護の調和がとれない」と89%が感じているようで、今後は「自然保護優先」を75%が望んでいます。

### ◆開発で失う自然環境

復帰前後に浮上したCTS闘争(石油備蓄基地建設に伴う金武湾を守る会など住民の建設反対運動)、一九七五年に開催された沖繩国際海洋博覧会をめぐる沖繩本島の本部半島での開発問題、一九八〇年代の新石垣空港建設問題など、地域振興や経済振興との絡みの中で浮上しました。

復帰後の官民による公共事業や宅地開発、農地からの大量の赤土流出で沖繩本島周辺のサンゴの被度の減少など環境破壊が進みました。赤土流出によるサンゴ礁の喪失問題は、その後、沖繩県による赤土流出防止の条例の制定などもあり大規模な赤土流出防止のための沈砂池設置や植栽・植樹・植草などで防止策が進められてきました。

問題は、当該自治体だけでの対応は困難な状況になっています。漂着ゴミは莫大で、収集、回収、処分的人的、資金的限界が指摘されています。島嶼県沖繩にとって観光対策の上からもビーチ汚染、海洋汚染対策は喫緊の課題となっています。

### ◆水道水のPFAS汚染

沖繩本島名護市の辺野古基地建設問題は、環境問題として認識されています。米軍基地から生ずる環境汚染、水源汚染は普天間飛行場周辺の宜野湾市の地下水調査で基準値を超える有機フッ素化合物(PFOS、PFAAS)が発見され、飲料水として使用してきた周辺住民の血液汚染も報告されました。

また二〇一九年には嘉手納飛行場由来とされる北谷浄水場の水道水PFOS汚染問題も浮上しました。しかし、汚染源とみられる嘉手納飛行場内への立ち入り調査は地位協定の壁に阻まれました。

ここ数年、大きな問題になっているのが海外からの漂着ゴミ問題です。海洋汚染は県内、国内にとどまらず中国、韓国などからの漂着ゴミによる島嶼地域の海岸線の汚染対策、ごみ処理

飲み水の安全性をいかに確保するか。取水源、水源の汚染対策、浄化対策は命に関わる長期的な課題となっています。

### ◆汚染防止と浄化対策が急務

アメリカのバイデン政権は、国内におけるPFOS、PFAASの駆逐に向けて数兆円規模の予算を投じて、汚染除去に乗り出しています。安全基準も日本の50ナノグラム/リットルに対し、0.02ナノグラム/リットル以下に引き下げ、安全性をさらに厳格に高めてきています。汚染による深刻な人的被害を受けての対応です。

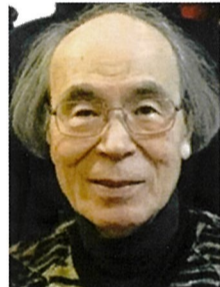
その米軍が沖繩では原因究明も含め積極的な対応に終始しています。基地跡利用との関連では、二〇一六年に大規模返還が実現した沖繩本島北部の米軍北部訓練場の世界自然遺産登録は、希少種の多く生息する亜熱帯特有の自然遺産の中で行われる米軍の軍事訓練との整合性が問われました。また、返還後の訓練場後には、多くの実弾や不発弾など未処理の廃棄物の存在も問題となりました。

返還跡地で生物調査を行う研究者は残存廃棄物の処理を求め米軍に抗議したところ、「威力業務妨害」で検挙される事件も起きています。

基地由来の環境汚染の防止と浄化対策は、県民や観光客の命を守る上で急ぎ取り組むべき緊急課題です。 www.nhk.or.jp/bunken/r esearch/yoron/pdf/20220 516\_1.pdf

# 新連載① 劣化ウラン弾はなぜ恐ろしいのか(1)

琉球大学名誉教授 矢ヶ崎 克馬



報道によれば、イギリスがウクライナ支援のために送る軍事物資の中に劣化ウラン弾が含まれていること、深く憂慮すべきことです。

ロシアによるウクライナ侵攻は許し難いことです。米国・NATOの代理戦争でウクライナ市民の犠牲と市街の破壊が拡大しています。その上、劣化ウラン弾が使用されずと戦況状態が終結した後でも、環境中に放射能酸化ウラン微粒子が永久的に残存し続けます。ウクライナ住民に多大な健康被害を与えるところとなります。これ以上のウクライナ市民の犠牲は絶対に避けるべきです。

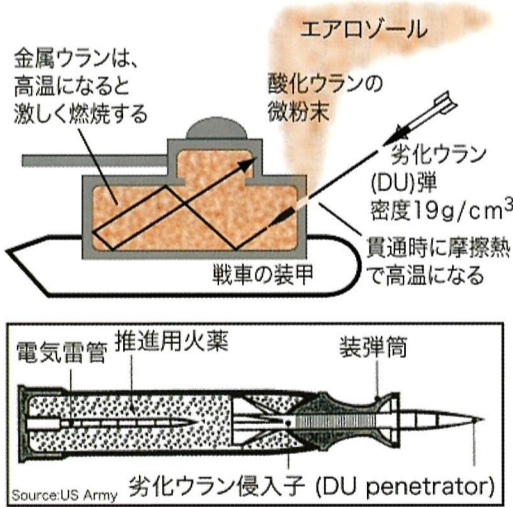


図1 上図:劣化ウラン弾は徹甲焼夷弾。徹甲する際にウランが燃えて(酸化して)微粒子となる。酸化ウラン微粒子を含むエアロゾールが非常に危険な健康被害を与える。下図は劣化ウラン弾の構造(主として戦車搭載)。発射されると装弾筒(サボット)が分離して劣化ウラン侵入子だけが装甲に突き刺さる。

### (1)金属ウランの重さを利用した「鋼鉄を射抜く」劣化ウラン弾

劣化ウラン弾は、金属劣化ウランが非常に重いこと(密度が非常に高いこと)を利用して、戦車に穴をあけて内部に侵入させることを目的として開発されました。中に侵入し内部ではね返って破壊し、燃やしてしまふ「徹甲焼夷弾」です。劣化ウラン弾は核兵器制作・原発稼働のための核分裂ウラン-235を濃縮する際に大量に排出されるウラン

り、自ら酸化して微末エアロゾールを発生し続け、侵入した内部を破壊し尽くします。

図1の下図は戦車で使用される劣化ウラン弾です。戦闘機に搭載される劣化ウラン弾は、先端にウィンドスクリーン(風当たりを滑らかにする)をカバートして取り付けられ、劣化ウラン侵入子(細字用マーカー)の大きいサイズがアルミのカバートと装甲車にぶつかるという別タイプがあります。米軍が沖繩島で大量に試射しました。

燃え上がった酸化ウランは微粒子を形成して、エアロゾールになります。エアロゾールを直接吸入したり、付着した食材を食べたりすると放射線内部被曝を被ります。

### (2)なぜ劣化ウラン?

金属劣化ウランは物質中最も密度が大きいものの一つです。劣化ウランの密度は、

燃え上がった酸化ウランは微粒子を形成して、エアロゾールになります。エアロゾールを直接吸入したり、付着した食材を食べたりすると放射線内部被曝を被ります。とりわけアルファ線内部被曝は深刻です。遺伝子等に密集した電離分子切断を与え、がんや様々な奇病を発生させます。劣化ウラン弾が使用された湾岸戦争、コソボ紛争等で、地域住民に多大な健康被害が出ています。

硬さを増すためにモリブデンやチタンを1%程度加えて合金にして用います。炸薬(標的に当たった時に炸裂する火薬)を積まなため、推進火薬を多く搭載でき、射程距離が長くなり標的に激突する速度(初速)1600m/s)も大きいのです。そのため、相手の砲弾が届かない距離から相手を破壊することができます。

燃え上がることが武器としての効率を上げ、そのエアロゾールが兵士や土地住民に健康被害を与える「高効率かつ残虐な放射能兵器」なのです。

劣化ウランは核分裂連鎖反応を行なうウラン-235の「濃縮」過程で大量に生じ、米国等は処理に困っていました。その劣化ウランをただ同様に利用したのです。劣化ウラン兵器は様々な砲弾やバンカーバスターとして実戦使用されました。使われた劣化ウランの量はアフガニスタンでは500トンから1000トン、イラクでは15000トンを上回ると言われます。